



## 「防災学習センター」を見学して

皆野小4年  
豊田 香里奈さん



これから、見学してわかったことと、さらにパンフレットで調べてわかったことを報告します。

- 1 自分のかだい

わたしは、地震によってどのような被害がおこるのかを調べてみたいと思います。

- 2 防災学習センターの様子

- (1) 建物の説明

入口には、ヘルメットをかぶったコバトンがいました。

- (2) 地震体験室の様子

ここは、家のダイニングキッチンをモデルにした部屋で、大

地震のゆれを体験できます。映像を見ながら体験しました。じつさに体験しないとわからない、こわさが体験できました。

- (3) 消火体験室の様子

訓練用の消火器を使って消火器の使い方と、効果的な消火の方法を学習できます。

一人一つずつ消火器があつて、火を消す前に大きな声で「火事だー」と言つて、消火をしました。

(4) 煙体験室の様子

煙体験室では、煙の中をしゃがんで歩き出口をさがします。出口につうじないドアもあつて、しゃがみながら歩くのでむずかしかったです。

最後に、防災ミニシアターで映像を見ました。じつさいにあつた話を、アニメにした映像だそうです。

3 見学のあとと調べたこと

見学のあと、わたしは、地震でどのような被害がおこるか疑問に思いました。そこで、パンフレットで調べてみました。

すると、次のことがわかりました。海辺で地震がおきたら、津波に注意する。

津波による被害は深刻で、岩手や福島では町が消えてしまったところもあつたそうです。

また、『わたしたちの防災教室』というパンフレットに、津波は『ジェット機なみのスピード』と書いてありました。

パンフレットには、日本には地震に対して安全なところはありませんといいことも書いてありました。

- 4 まとめ

このように、防災学習センターでは地震、火事など、災害からどうに行動するかなど、色々な学習ができるんだなと思いました。

わたしは、災害はいつおきるかわからないから、もしもの時にそなえて、じゅんびできるといいなと思いました。

自分が疑問に思ったことを調べたり、見学してわかったことをメモしたり、構成を工夫して報告文を書くことができました。

皆野小5年

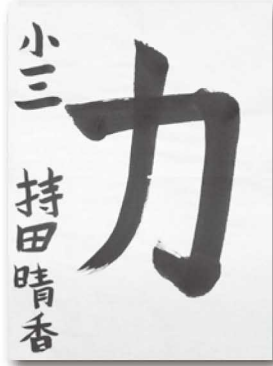
澤田 和弥さん



(評) 「によう」の組み立て方と筆遣いに気をつけて書くことができました。穂先の動きと筆圧の具合が上手です。

国神小3年

持田 晴香さん



(評) のびのびとしたダイナミックな作品からは力強さが伝わってきます。

「夏休みのおもいで」

皆野中2年

中村 鈴花さん



(本人のコメント) 夏休み海へ行った時、キレイで色のついているガラスがたくさん出てきました。これを使って何か作れないかと考え、今回この作品を作りました。

## 「のびのびと」

あそびで

三沢小2年  
福田 莉菜さん



(評) 春ののびのびとした日に、お友だちと楽しく登り棒をして遊んでいる様子がよくかかっています。

